

# **AWS User Notifications 設定手順書**

## 目次

1. はじめに .....	3
2. 配信チャンネルの作成 .....	4
3. 通知設定の作成 .....	5
4. 通知ハブの作成 .....	8
5. 補足 .....	9

# 1. はじめに

---

## <目的>

AWS からルートユーザー宛てに送付されているメンテナンス等の通知を、任意のメールアドレスで受信できます。

## <制約事項>

登録したメールアドレスに送付される AWS の通知は、ベストエフォートでの通知となります。

## 2. 配信チャネルの作成

■AWS の通知を受信するメールアドレスを登録します。

- ① 対象 AWS アカウントにログインする
- ② AWS マネジメントコンソールで「User Notifications」を選択する。
- ③ 「配信チャネル」を選択する。
- ④ E メールタブから「E メールを追加」を押下する。
- ⑤ 下記の通り、受信者・名前を登録する。  
複数メールアドレスを登録する場合は、「別の受信者の追加」を押下して追加する。

受信者：AWS からの通知を受け取るメールアドレス

名前：任意の名前

- ⑥ 「Eメールの追加」を押下する。

### Eメール

通知設定の配信チャネルとして自分の E メール連絡先情報を割り当てることができます。確認 E メールが表示されない場合は、スパムフォルダや迷惑メールフォルダを確認し、AWS を信頼された送信者としてマークして、今後の通知が確実に配信されるようにしてください。

受信者	名前
<input type="text" value="test@scsk.jp"/>	<input type="text" value="test"/>
	最大 64 文字

最大 99 項目を追加できます。

---

### ▶ タグの管理 - オプション

タグは、AWS リソースに割り当てるカスタムラベルです。タグを使用すると、インスタンスの整理と識別できるようになります。タグに機密情報や機密情報を入力しないことを強くお勧めします。

### 3. 通知設定の作成

---

■AWS の通知を登録したメールアドレス宛に送付するように設定します。

- ① 対象 AWS アカウントにログインする
- ② AWS マネジメントコンソールで「User Notifications」を選択する。
- ③ 「通知設定」を選択する。
- ④ 「通知設定を作成」を押下する。
- ⑤ 名前と説明、イベントルール、集約設定、配信チャネル - オプション を設定する。

#### 「名前と説明」

名前：一意の名前

説明：任意

#### 名前と説明

**名前**  
受け取る通知のタイプを識別するために、設定に名前を付けます。

名前には最大 64 文字を使用できます。有効な文字は a-z、A-Z、0-9、および - と \_ です。

**説明 - オプション**  
通知の通知設定を見分ける際に役立ちます。

説明には、改行なしで、最大 256 文字を使用できます。

## 「イベントルール」

AWS のサービスの名前 : Health

イベントタイプ : 特定のヘルスイベント

リージョン : イベントの通知を受け取るリージョンを選択する。(複数可)

### イベントルール

特定のイベントに関する通知を受け取るルールを作成します。

▼ パターンビルダー

AWS のサービスの名前  
イベントソースとしての AWS のサービス名。各サービスは最大 20 件の通知設定に関連付けることができます。

Health ▼

イベントタイプ  
一致パターンのソースとしてのイベントのタイプ。各イベントタイプは最大 10 件の通知設定に関連付けることができます。

特定のヘルスイベント ▼

リージョン  
イベントのソースとなる AWS リージョン。

リージョンを選択 ▼

US East (N. Virginia) ✕ Asia Pacific (Tokyo) ✕

▶ 高度なフィルター - オプション

削除

別のイベントルールを追加

## 「集約設定」

集約設定 : 5 分以内に受領 (推奨)

### 集約設定

通知の受信頻度を定義します。

5 分以内に受領 (推奨)  
この設定のイベントについては 5 分以内に通知されます。通知を減らしながら頻繁に受信するには、この設定を使用することをお勧めします。

12 時間以内に受領  
この設定のイベントについては、12 時間に 1 回を超えて通知されることはありません。優先度が低い通知には、この設定を使用することをお勧めします。

集約しない  
この設定のイベントが発生するとすぐに通知されます。これにより、多数の通知が受信される場合があります。

## 「配信チャンネル - オプション」

オプション：Eメール

受信者：配信チャンネルの作成で登録したメールアドレスを選択する。

複数メールアドレスを登録する場合は、「別の受信者の追加」を押下して追加する。

タグの管理：任意

### 配信チャンネル - オプション

通知が送信される問い合わせチャンネルを選択します。配信チャンネルを追加しなくても、通知センターで通知を表示できます。

Eメール  
Eメール通知の受信

AWS コンソールモバイルアプリ  
モバイルデバイスへのプッシュ通知の受信

AWS Chatbot  
チャットボット通知の受信

---

#### Eメール

受信者を追加するか、現在のアカウントに既に存在している受信者を使用できます。SES API エンドポイントとしてサポートされていないリジョンから発生したイベントに関する Eメールは、米国東部 (バージニア北部) を経由してルーティングされます。 [詳細はこちら](#)

受信者	名前
<input type="text" value="test@scsk.jp"/> <input type="button" value="📌"/>	<input type="text" value="test"/>

この Eメールアドレスは [検証](#) が保留中です。 [再検証](#)

最大 99 項目を追加できます。

---

#### ▶ タグの管理 - オプション

タグは、AWS リソースに割り当てるカスタムラベルです。タグを使用すると、インスタンスの整理と識別できるようになります。タグに機密情報や機密情報を入力しないことを強くお勧めします。

⑥ 「通知設定を作成」を押下

## 4. 通知ハブの作成

■AWS の通知を保存するリージョンを設定します。メールアドレスに送付された通知は、通知ハブで設定したリージョンに保存されます。

- ① 対象 AWS アカウントにログインする
- ② AWS マネジメントコンソールで「User Notifications」を選択する。
- ③ 「通知ハブ」を選択する。
- ④ 「編集」を押下する。
- ⑤ AWS からの通知を保存するリージョンを選択する。(最大 3 つ)

### 通知ハブの選択

通知ハブでは、通知データが保存され、処理される、またはレプリケートされる特定のリージョンを選択できます。AWS ユーザー通知を使用するには、アカウントで少なくとも 1 つの通知ハブを選択する必要があります。 [詳細はこちら](#)

通知ハブ  
最大 3 つの通知ハブを選択する

US East (N. Virginia) us-east-1 ▼

US East (N. Virginia) ✕ Asia Pacific (Tokyo) ✕

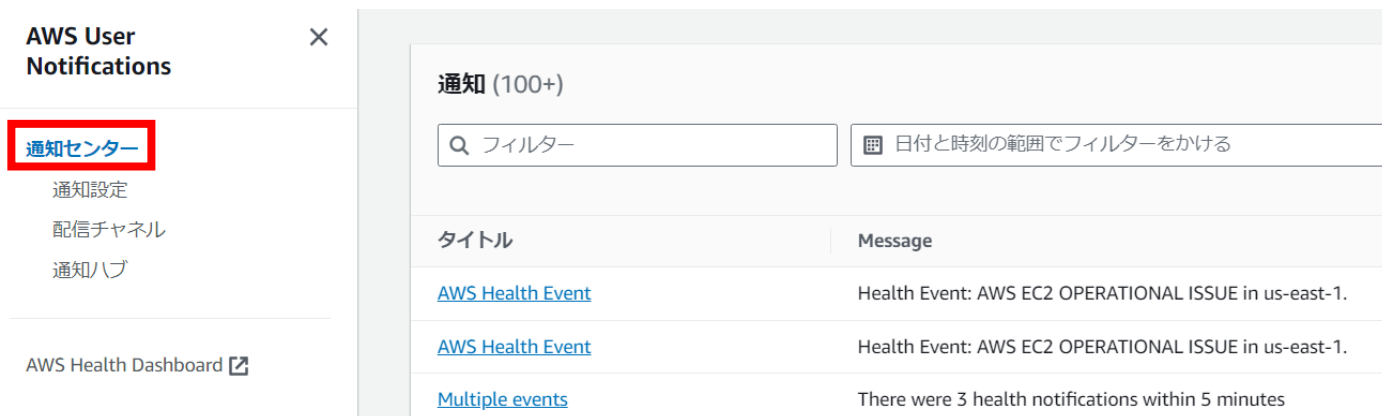
キャンセル **更新**

- ⑥ 「更新」を押下する。



## 5. 補足

■通知ハブに保存された通知は、通知センターで確認できます。(受信から 90 日以内の通知のみ)



The screenshot displays the AWS User Notifications interface. On the left, a sidebar menu is visible with the following items: "通知センター" (Notification Center), "通知設定" (Notification Settings), "配信チャンネル" (Distribution Channels), "通知ハブ" (Notification Hub), and "AWS Health Dashboard" (AWS Health Dashboard). The "通知センター" item is highlighted with a red box. The main content area shows a notification list titled "通知 (100+)" (Notifications (100+)). At the top of the list, there is a search bar labeled "フィルター" (Filter) and a filter icon with the text "日付と時刻の範囲でフィルターをかける" (Filter by date and time range). The notification list contains three entries:

タイトル	Message
<a href="#">AWS Health Event</a>	Health Event: AWS EC2 OPERATIONAL ISSUE in us-east-1.
<a href="#">AWS Health Event</a>	Health Event: AWS EC2 OPERATIONAL ISSUE in us-east-1.
<a href="#">Multiple events</a>	There were 3 health notifications within 5 minutes